

公共施設全体最適化計画の進捗について

施設名称	R3.3 2020(令和2)年度末 第Ⅰ期全体最適化計画(～2026(令和8)年)			R3.3 2020(令和2)年度末 第Ⅱ期全体最適化計画(～2036(令和18)年)			2025(令和7)年3月現在 取組において変化が生じた内容 (時期の遅速の変化が生じた内容は 除く)
	2026(令和8)年の状態		取組	2036(令和18)年の状態		取組	
	機能面	施設面		機能面	施設面		
北山市 住集会所	—	—	自治会への譲渡を速やかに進める。	—	譲渡	自治会への譲渡を速やかに進める。無償譲渡は2026(令和8)年度まで、有償譲渡は2036(令和18)年度までに整理する。	令和4年度末に地元自治会が解散したことにより、本施設の使用貸借契約を終了した。 令和7年度中に解体工事実施予定。
荒井幼稚園	維持	維持	2026(令和8)年までに市内のこども園等のあり方(定員、直営・民営化・廃園区分)を計画する。	維持	維持	認定こども園化を検討する。	2025(令和7)年4月から機能は荒井こども園(旧荒井保育園)に統合し、施設は荒井小学校の一部とし維持する。 ■令和5年1月26日総務常任委員会報告 (2023(令和5)年1月現在取組において変化が生じた内容) 「公立就学前教育・保育施設の今後の在り方について」に基づき、荒井幼稚園として施設は維持する。
高砂児童学園	維持	維持	2026(令和8)年までに今後の施設のあり方を計画する。	民間移管	建替	建替が必要であり、民間移管に向けて検討する。	施設の建替は市が行い、運営は民間で行う方向で検討する。
し尿処理工場	維持	維持	施設は維持する。	維持	維持	機能の広域化について検討を進める。	施設は維持しつつ、処理機能の集約・合理化を進める。